

患者さまへ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染初期における中和活性と抗体

保有の関連についての観察研究

この研究は、通常の診療で得られた記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

2020年6月～2020年12月に当院に入院した、20歳以上の新型コロナウイルス感染症の方

2. 研究目的・方法

新型コロナウイルス感染症と診断された方の通常診療のデータに加えて、通常の検査用に採取した血液の残りをを用いた抗体検査を実施して、その意義を検討します。研究期間は当院施設院長承認後から2022年3月までです。

3. 試料・情報の利用拒否

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さまにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「7. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、治療歴、検査値、入院時の病状、治療歴、転帰 等
試料：血液（入院中に採血され、保管されていた血清 200 μ L以上）

5. 外部への試料・情報の提供

測定施設および研究代表施設への試料と診療情報の送付は、匿名化した状態で行います。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

6. 研究組織

主機関及び研究代表者 公立大学法人 横浜市立大学

医学部臨床統計学

山中 竹春

研究事務局施設

横浜市立大学附属病院

救急科

教授 竹内 一郎

ほか研究協力施設 16 施設

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

西口 翔

湘南鎌倉総合病院、総合内科

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717

当院の研究責任者

湘南鎌倉総合病院 小林 修三

(2020年7月15日作成(第1版))